

東京証券取引所 JASDAQ市場

証券コード：6405

**SUZUMO**

# 2020年3月期 決算説明会

2020年5月22日

鈴茂器工株式会社

## ① 従業員・家族・顧客先への感染リスクの軽減

：在宅勤務等の実施・衛生対策の徹底と不急な訪問営業活動の自粛

## ② 販売・サービス体制の維持

：顧客先への最低限の販売・サービス対応及びサプライチェーンを維持

## ③ 生産活動の継続

：感染リスクの軽減対策を徹底し、生産台数を引き下げ、生産活動を継続

## ④ 状況の継続・鎮静化を見据えた事業活動の準備

：事業活動の再開準備と環境の変化を見据えた事業活動の検討

- 1. 2020年3月期 連結決算概要 ..... P.4 ~ P.13
  - ✓ 業績 計画比
  - ✓ 業績 前期比
  - ✓ 業績推移
  - ✓ 自社製品・その他の売上高の推移
  - ✓ 業態別売上比率
  - ✓ 国内・海外の売上高の推移
  - ✓ 海外の地域別売上高の割合
  - ✓ 連結貸借対照表
  
- 2. 2021年3月期 連結業績予想・配当予想 ..... P.14 ~ P.15
  
- 3. 新型コロナウイルス感染症の影響によるリスクと機会 ..... P.16 ~ P.17

# 1. 2020年3月期 連結決算概要

(単位 : 百万円)

	当初計画 (2019/5/14)	通期実績 (当初計画比)	サマリー
売上高	8,550	8,930 (104.4%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 国内の外出・小売業等の既存顧客への小型機械の入替および増設と新規開発大型機械の販売が堅調に推移。</li> <li>✓ 消費増税前の駆け込み需要が想定を上回り、反動減の影響も少なかった。</li> </ul>
営業利益	600	765 (127.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓ 中間・通期計画ともに上方修正。</li> <li>✓ 売上高の増加に加えて、売上原価率、販売費および一般管理費が概ね計画通り推移したため利益が増加。</li> <li>✓ 退任役員の保険解約返戻金を特別利益として計上。</li> </ul>
経常利益	600	702 (117.0%)	
当期純利益	200	321 (160.8%)	

(単位:百万円)

	2019年3月期		2020年3月期		前期比	
	実績	構成比	実績	構成比	増減額	前期比
売上高	8,186	100.0%	8,930	100.0%	+743	+9.1%
売上原価	4,267	52.1%	4,685	52.5%	+418	+9.8%
売上総利益	3,919	47.9%	4,244	47.5%	+325	+8.3%
販売費及び 一般管理費	3,226	39.4%	3,479	39.0%	+252	+7.8%
営業利益	692	8.5%	765	8.6%	+72	+10.5%
経常利益	696	8.5%	702	7.9%	+6	+0.9%
当期純利益	468	5.7%	321	3.6%	-146	-31.4%

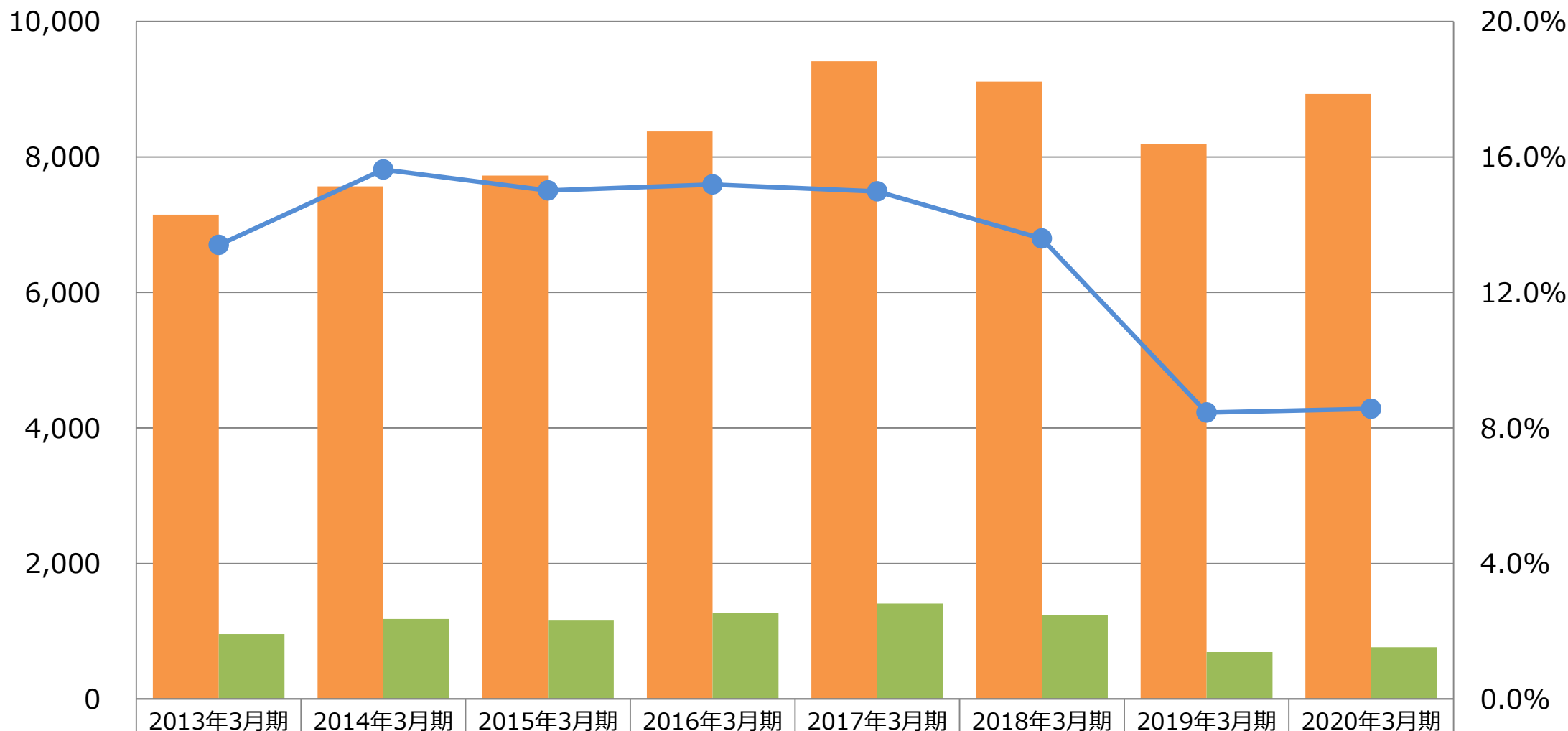
# 2020年3月期 連結決算：売上高・営業利益の推移



売上高 / 営業利益

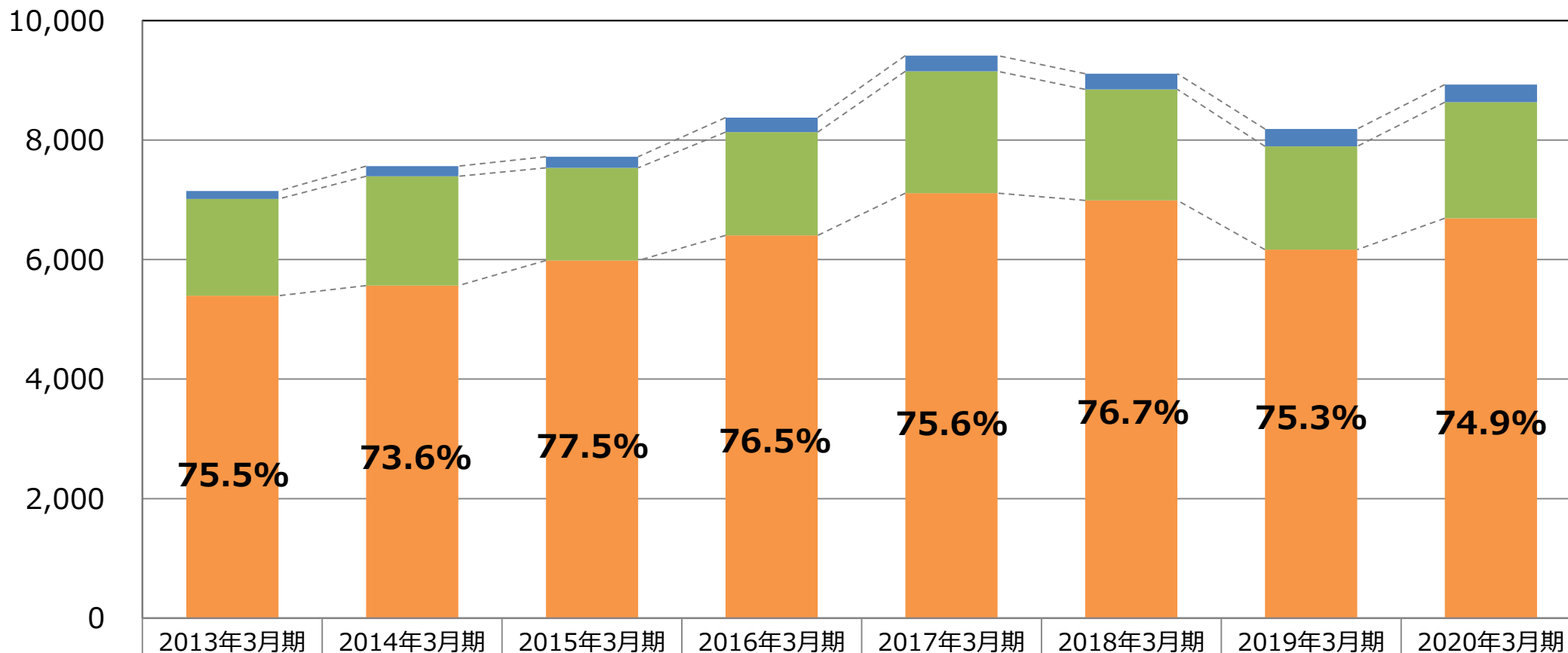
(単位：百万円)

営業利益率



売上高	7,149	7,564	7,724	8,377	9,412	9,111	8,186	8,930
営業利益	958	1,182	1,159	1,272	1,410	1,238	692	765
営業利益率	13.4%	15.6%	15.0%	15.2%	15.0%	13.6%	8.5%	8.6%

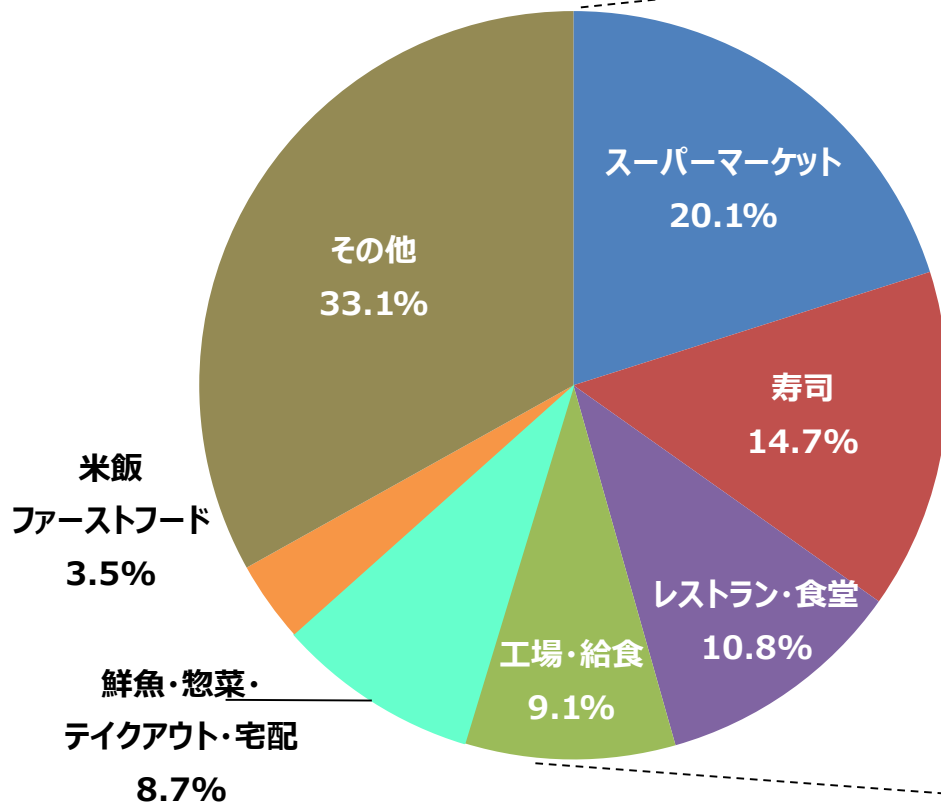
売上高 (単位：百万円)



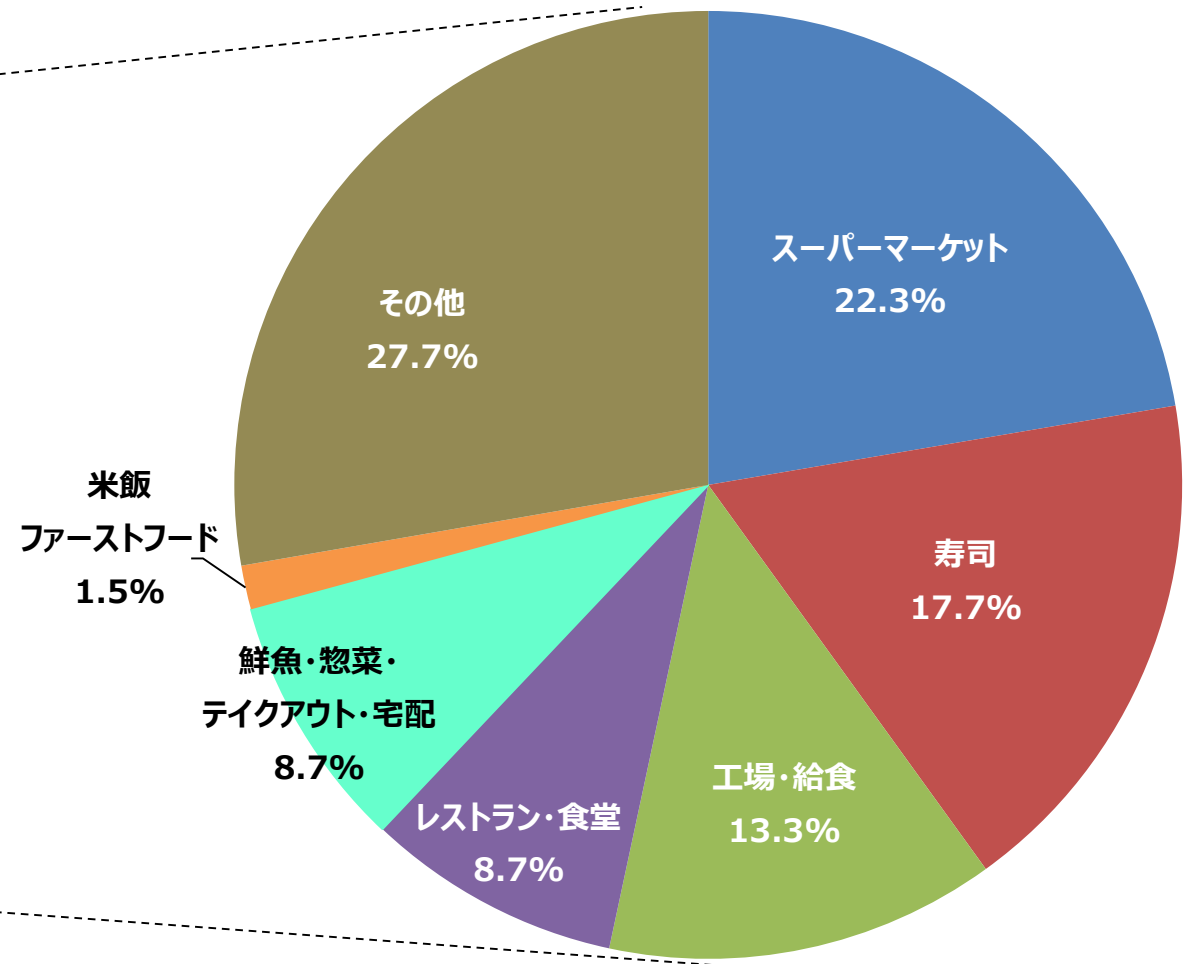
■ その他 メンテナンス等	134	167	187	242	261	264	290	296
■ 他社機 炊飯関連機器等	1,620	1,830	1,551	1,730	2,039	1,856	1,731	1,944
■ 自社機 寿司ロボット等	5,394	5,565	5,984	6,403	7,111	6,991	6,164	6,689



2019年3月期 通期



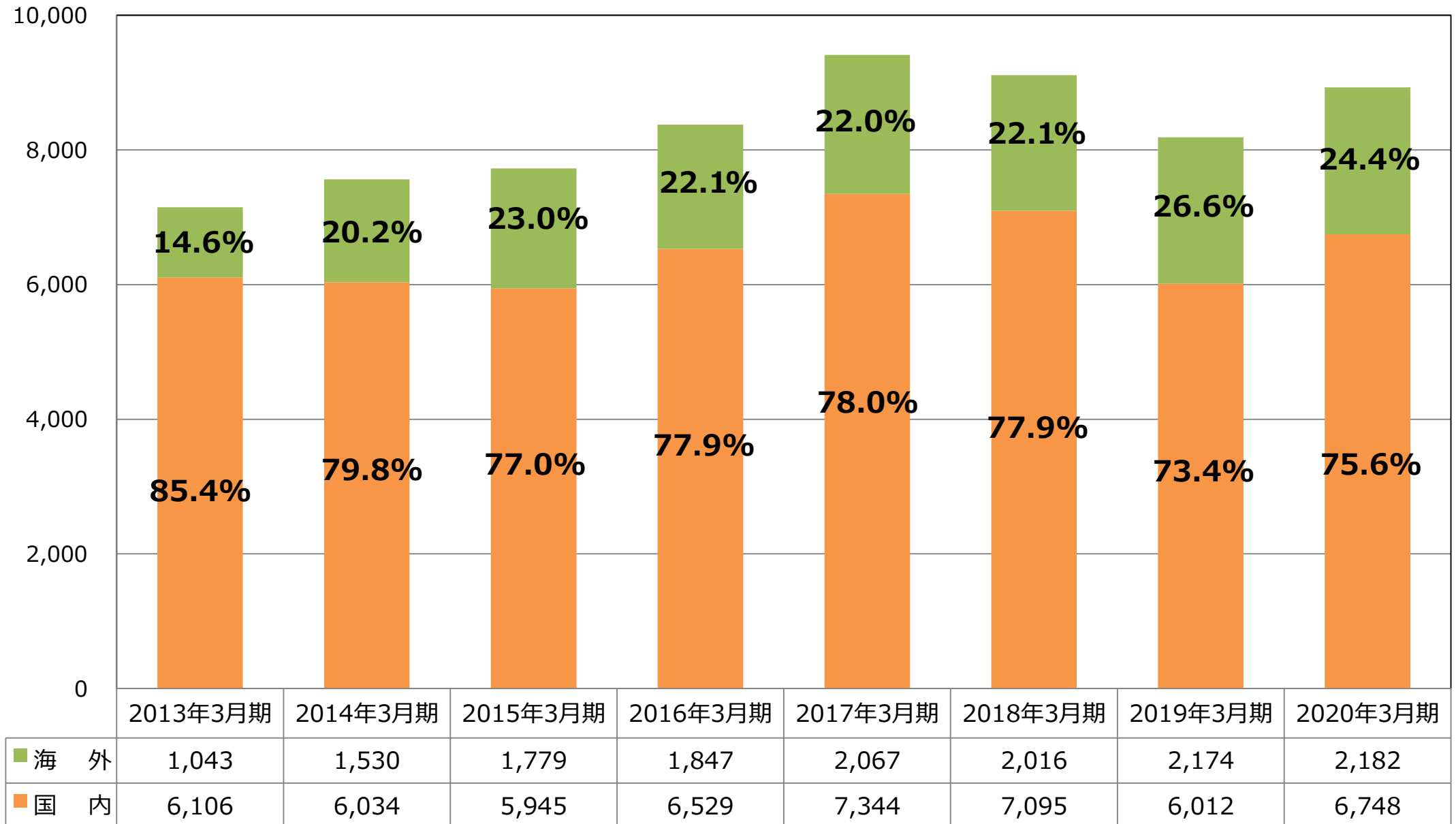
2020年3月期 通期



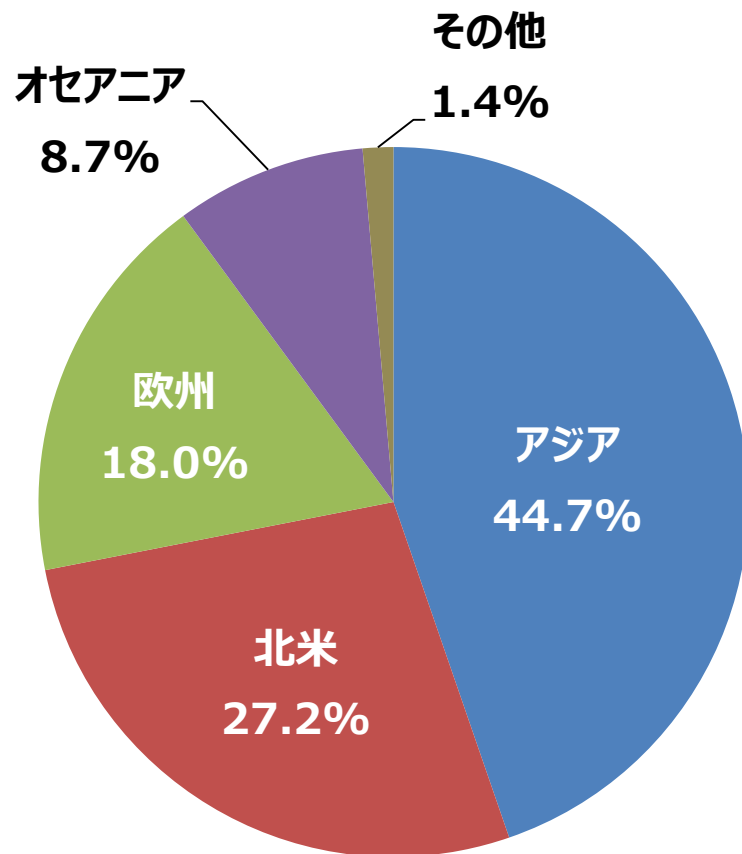
※ 業態別売上比率は単体業績に基づき算出

売上高

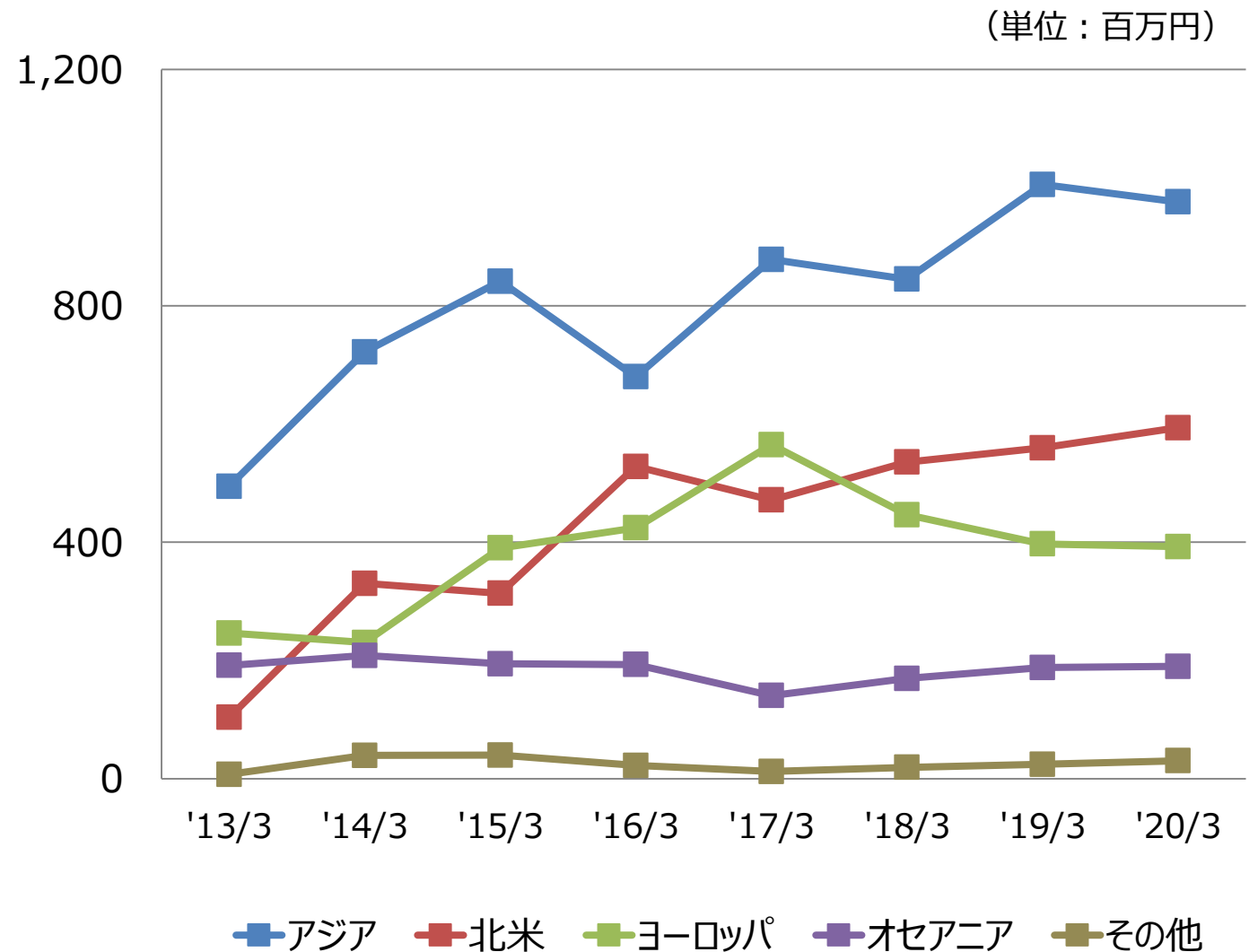
(単位：百万円)



■ 海外の地域別売上高の割合



■ 海外の地域別売上高の推移



(単位:百万円)

	2019年3月期 期末		2020年3月期 期末		前期比	増減額
	実績	構成比	実績	構成比		
流動資産合計	9,592	71.4%	9,753	70.5%	+1.7%	+161
現金及び預金	6,503	48.4%	6,603	47.7%	+1.5%	+100
売上債権	1,102	8.2%	1,256	9.1%	+14.0%	+154
たな卸資産	1,866	13.9%	1,808	13.1%	-3.1%	-57
その他	120	0.9%	84	0.6%	-29.8%	-35
固定資産合計	3,838	28.6%	4,076	29.5%	+6.2%	+237
有形固定資産	2,698	20.1%	2,800	20.3%	+3.8%	+102
無形固定資産	150	1.1%	208	1.5%	+38.1%	+57
投資その他の資産	989	7.4%	1,067	7.7%	+7.9%	+77
資産合計	13,431	100.0%	13,830	100.0%	+3.0%	+398

(単位:百万円)

	2019年3月期 期末		2020年3月期 期末		前期比	増減額
	実績	構成比	実績	構成比		
負債合計	1,948	14.5%	2,175	15.7%	+11.6%	+226
流動負債	939	7.0%	1,110	8.0%	+18.2%	+170
固定負債	1,008	7.5%	1,064	7.7%	+5.5%	+55
純資産合計	11,482	85.5%	11,654	84.3%	+1.5%	+172
株主資本	11,521	85.8%	11,722	84.8%	+1.7%	+200
その他包括利益累計額	-38	—	-80	—	—	-42
非支配株主持分	0	—	13	0.1%	—	+13
負債純資産合計	13,431	100.0%	13,830	100.0%	+3.0%	+398

## 2. 2021年3月期 連結業績予想・配当予想

## ■ 2021年3月期 連結業績予想

新型コロナウイルス感染症拡大による顧客企業の活動停滞の影響や顧客企業の事業環境の変化にともなう設備投資への影響が不確定であるため、現時点で合理的に算定することが困難な状況です。今後、連結業績予想の合理的な算定が可能となった時点で速やかに開示いたします。

## ■ 2021年3月期 配当予想

	2020年3月期 通期	2021年3月期 通期
配当予想	20.0円	20.0円

## 3. 新型コロナウイルス感染症の影響によるリスクと機会



国内外における景気低迷と価値観・ライフスタイルの変化

リスク

- ✓ 外食需要の減少
- ✓ インバウンドの減少
- ✓ 設備投資の減少
- ✓ 国内外の物流機能の低下

機会

- ✓ 最終消費者・事業者の衛生意識の変化
- ✓ 一層の省人化ニーズの進展
- ✓ 外食産業の構造変化
- ✓ M&A等の成長機会の拡大

# SUZUMO

## IR・取材等のお問い合わせ先

鈴茂器工株式会社 経営企画部

TEL 03-3993-1396

Email : [ir-info@suzumo.co.jp](mailto:ir-info@suzumo.co.jp)

本資料の業績計画ならびに将来予測は現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性を含んでおります。

そのため諸要因の変化により実際の業績は大きく異なる可能性があります。